

Thunderbird 91 メールの設定確認方法

マニュアル内に「アカウント登録証記載の POP/SMTP サーバー」と記載がございますが、2020 年 12 月 23 日作成日以前のアカウント登録証をお持ちの方はメールサポートページ記載のサーバー名を設定してください。

1.Thunderbird の起動

Thunderbird を起動します。

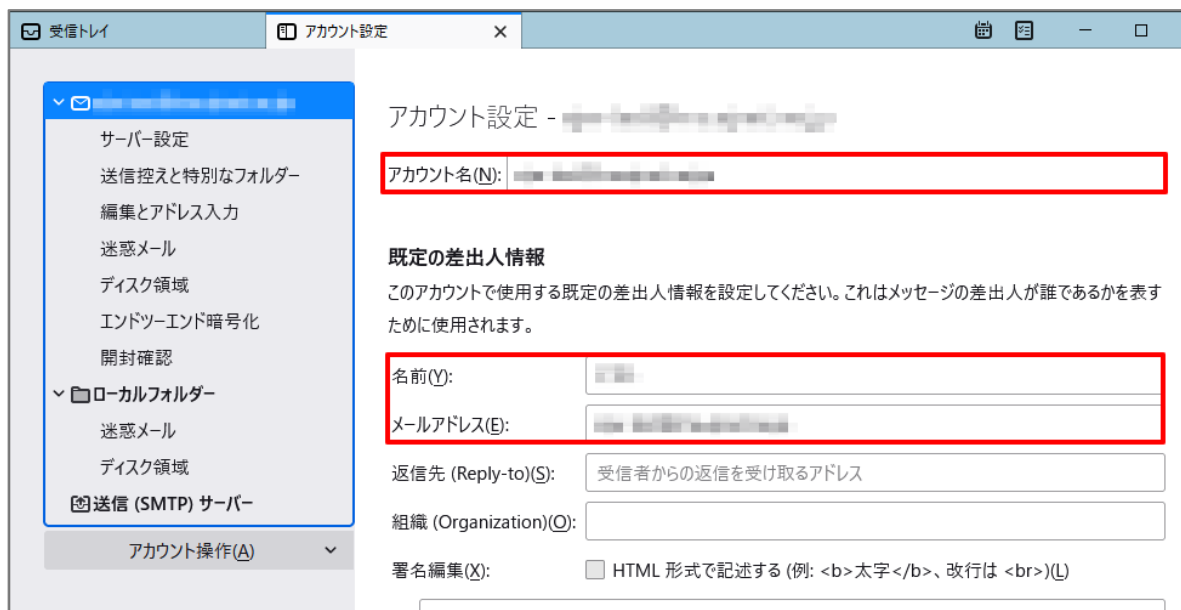


2.アカウント設定

画面右上の  をクリックし、[[アカウント設定]]をクリックします。



[[アカウント設定]]の画面が表示されますので、各項目を確認します。



アカウント名(N)	任意の名前
名前(Y)	任意の名前
メールアドレス(E)	お客様のメールアドレス

3.サーバ設定の確認

左メニューの[サーバ設定]をクリックし、各項目を確認します。

サーバ設定

サーバの種類: POP メールサーバー

サーバ名(S): ポート(P): 995 既定値: 995

ユーザー名(N):

セキュリティ設定

接続の保護(U): SSL/TLS

認証方式(I): 暗号化されたパスワード認証

サーバ設定

☒ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C)

☒ 新着メッセージがないか(Y) 10 分ごとに確認する

☒ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

☐ ヘッダーのみ取得する(E)

☒ ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)

☒ ダウンロードしてから(O) 14 日以上経過したメッセージは削除する

☒ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)

サーバ名(S)	アカウント登録証記載の POP サーバー名
ポート(P)	995
ユーザ名(N)	お客様のメールアドレス(「@」以降も全て入力します)
接続の保護(U)	SSL/TLS
認証方式(I)	通常のパスワード認証

4.送信 (SMTP) サーバの設定確認

左メニューの[送信(SMTP)サーバ]をクリックします。

リストから設定を確認したいサーバを選択し、[編集]ボタンをクリックします。

送信 (SMTP) サーバの設定

複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこのリストから選択できます。
[既定のサーバを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します。

追加(D)...

編集(E)...

削除(M)

既定値に設定(I)

選択したサーバの詳細:

説明: <なし>

サーバ名:

ポート: 587

ユーザー名:

認証方式: 暗号化されたパスワード認証

接続の保護: STARTTLS

[送信 (SMTP) サーバ]の画面が表示されますので、各項目を確認します。
確認が終わりましたら、[OK]ボタンをクリックします。

送信 (SMTP) サーバ

設定

説明(D):

サーバ名(S):

ポート番号(P):

587

既定値:587

セキュリティと認証

接続の保護(N):

STARTTLS

認証方式(I):

暗号化されたパスワード認証

ユーザ名(M):

OK

キャンセル

説明(D)	任意の名前(空欄でも問題ありません)
サーバ名(S)	アカウント登録証記載の SMTP サーバー名
ポート番号(P)	587
接続の保護(N)	STARTTLS
認証方式(I)	通常のパスワード認証
ユーザ名(M)	お客様のメールアドレス(「@」以降も全て入力します)

[送信 (SMTP) サーバの設定]の画面に戻りますので、[アカウント設定]タブの[×]をクリックします。
[受信トレイ]の画面に戻りますので、Thunderbird を再起動して、設定確認の完了となります。

受信トレイ

アカウント設定

サーバ設定

送信控えと特別なフォルダー

編集とアドレス入力

迷惑メール

ディスク領域

エンドツーエンド暗号化

開封確認

ローカルフォルダー

迷惑メール

ディスク領域

送信 (SMTP) サーバ

送信 (SMTP) サーバの設定

複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこのリ

[既定のサーバを使用する]を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します